



# News letter

No. 85  
January 2021

発行  
国際公共経済学会事務局

〒558-8585 大阪府大阪市住吉区杉本3丁目3-138 大阪市立大学経済学研究科金子勝規研究室内  
E-mail:japan-office@ciriec.com http://ciriec.com

今号の目次

1. 第9回春季大会のお知らせ
2. 「国際公共経済研究」第32号論文募集
3. 第35回研究大会、学会4賞報告
4. 事務局より

## 1. 第9回春季大会のお知らせ

(1) 春季大会について

テーマ：「長期化する危機下の社会経済、公共経済」

日時：2021年3月13日（土）

大会校：東京工業大学（オンライン開催）

実行委員長：西田亮介（東京工業大学）

実行委員：生貝直人（東洋大学） 尾田基（國學院大學）

原木万紀子（埼玉県立大学） 菊地映輝（国際大学 GLOCOM）

### 【開催趣旨】

コロナ禍の世界規模での感染拡大は長期化し、社会経済政治システムに深刻な影響を与えている。人々の不満や不安も増大し、政治は明確なリーダーシップを取れずにいる一方で、自助、共助、公助の重要性を述べている。2020年度は3回の大型補正予算が生まれ、それらの財源の大半は国債で賄われているが、事業者向け給付や観光需要へのテコ入れが大規模に予算化され過去に類を見ないものになろうとするなどの偏重も見られる。換言すれば、危機の長期化のなかで実践、学術を横断しながら、改めて丁寧な社会経済、公共経済の議論が求められているということであり、新旧のそれらの知恵を新日常に適合するかたちで再考すべきということでもある。オンラインでの開催になるが、それも含めて、危機に貢献できる知を検討する機会にしたい。

大会プログラム【最新のプログラムは学会 HP でご確認ください】

12時00分	受付開始
12時20分～13時20分	修士論文賞報告
13時25分～14時25分	一般報告
14時30分～15時30分	理事会・修士論文賞審査
15時40分～16時40分	シンポジウム（社会経済部会企画:検討中）

## （2）修士論文賞の募集

春季大会で本学会の「修士論文賞」の審査、表彰を行います。以下の応募要領に即して、奮ってご応募ください。

修士論文を2020年度提出予定の院生の方および2018年度、2019年度に提出された院生に応募資格があります。応募者は学会員である必要はありませんが、学会員である指導教員の推薦が必要となります。対象者の方の応募を期待するとともに、修士論文を指導している学会員の先生方に、院生の応募を促していただきたいと存じます（推薦書様式は、下記HPからダウンロードしてください）。

リンク先：

<http://ciriec.com/outline/founding/%e5%ad%a6%e4%bc%9a%e5%9b%9b%e8%b3%9e%e8%a6%8f%e7%b4%84/>

優秀論文として4点を顕彰し、3月の春季大会での報告を認めます。さらにその春季大会でのプレゼンテーション評価を加えて、最優秀論文1点を顕彰します。

- ・応募資格：上記の通り
- ・提出論文：本学会執筆要領による、修士論文および12,000字のフルペーパー（修士論文をまとめたもの）のWordファイルとPDFファイル（合計で4つのファイル）
- ・締め切り：2021年2月17日（水）
- ・提出先：学会事務局 [japan-office@ciriec.com](mailto:japan-office@ciriec.com) 及び [japanciriec2020@gmail.com](mailto:japanciriec2020@gmail.com)
- ・審査発表：2021年3月1日（月）

※事前論文審査の結果は、本人と指導教員に通知します。

- ・優秀論文報告および最優秀論文審査、発表：2021年3月13日（土）春季大会にて
- ・審査体制：審査委員長 草薙真一（兵庫県立大学）、審査委員長代理 森由美子（東海大学）

## （3）春季大会一般・若手報告の募集

春季大会の一般・若手報告を募ります。以下の応募要領に即して、奮ってご応募ください。

- ① 応募資格：本学会員の一般会員及び大学院生（修士・博士課程）
- ② 発表を希望する方は、（1）氏名・所属・連絡先（住所、電話、メールアドレス）（2）報告テーマ、（3）報告要旨（1,000字程度）を、

2021年2月17日（水）までに、下記の学会事務局宛に電子メールでお送りください。書式は自由です。発表の可否について、事務局で事前審査を行い、1週間以内にご連絡します。

宛先：学会事務局 [japan-office@ciriec.com](mailto:japan-office@ciriec.com) 及び [japanciriec2020@gmail.com](mailto:japanciriec2020@gmail.com)

フルペーパーの事前送付は必要ありません。学会誌への論文投稿希望者は、春季大会で発表すれば、学会誌への投稿が認められます。ただし、発表から投稿締切まで僅かな期間しかありません。発表時まで論文を作成しておくことをお勧めします。詳細は事務局にお問い合わせください。

## 2. 「国際公共経済研究」第32号論文募集

---

学会誌『国際公共経済研究』第32号(2021年9月発行予定)の投稿を募集します。査読論文、研究ノート、図書紹介、随筆等、広く募集しますので、奮ってご応募ください。

(1) 査読付き論文 当学会では、学会の水準向上のために、査読制度(レフェリー制度)を設けています。査読を通った論文が学会誌に掲載されます。

① 提出論文: 本会執筆要領による、12,000字の論文、3部

② 締切: 2021年3月31日(水)当日消印有効(メールでは受け付けません)

③ 郵送先: 〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

大阪市立大学大学院経済学研究科 金子勝規研究室内 国際公共経済学会 事務局

※自由論題論文を投稿するには、毎年12月の研究大会、3月の春季大会、部会での報告が必須条件となります。

(2) 研究ノート、図書紹介、随筆等

事前登録の必要は、ありません。

① 字数: 研究ノート 12,000字程度、図書紹介 1,500字程度(最大 3,300字以内)、随筆等適宜

② 締切: 2021年4月16日(金)当日消印有効(メールでは受け付けません)

③ 郵送先: 〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

大阪市立大学大学院経済学研究科 金子勝規研究室内 国際公共経済学会 事務局

※掲載にあたりましては、編集委員会が審査します。

国際公共経済研究第32号編集委員会(2021年度)

(委員長) 齊藤由里恵(中京大学)

## 3. 第35回研究大会、学会4賞報告

---

(1) 第35回研究大会報告

2020年12月13日(土)に大会開催校の中京大学において、第35回研究大会がオンライン開催されました。

(2) 学会4賞の決定

〈学会賞〉西藤 真一(島根県立大学)

『交通インフラの運営と地域政策』

〈尾上賞〉応募者なし

〈奨励賞〉青山光彦(京都大学大学院地球環境学舎)

「自治体主導の地域エネルギー事業の事業化要因分析及び展開・普及に向けた政策研究」

〈修士論文賞〉春季大会にて決定予定

## 4. 事務局より

---

(1) 入退会員の紹介(理事会承認済み)

①入会(15名、2020年8月以降)(敬称略)

正会員(3名)

宮下春樹(城西大学)

森 瑞季（大阪市立大学）

松原英治（北九州市高年齢者就業支援センター）

学生会員（1名）

高須直子（立命館アジア太平洋大学大学院）

三嶋浩子（大阪市立大学大学院）

②退会（名）（敬称略）

岩谷禎久、植村利男

（2）年会費納入について

当学会は、2020年12月1日より新年度に入りました。つきましては、2021年度（2020年12月1日～2021年11月30日）の個人会費10,000円（大学院生は会費5,000円）を、同封しました振込用紙で納入をお願いいたします。会費未納の会員は、学会誌受領、大会参加、連携団体の会合出席等の会員サービスを受けられないことがありますので、ご注意ください。

（3）今後の主な学会行事予定

・第33回 CIRIEC 国際大会

日 時：2021年5月20日～21日

会 場：ギリシャ・テッサロニキ

テーマ：Publicly-Owned Enterprises and Social Economy: Which Strategies in Economic, Social and Environmental Transitional Processes?

・第8回 CIRIEC International Research Conference on Social Economy

日 時：2021年9月8日～10日

会 場：San José, Costa Rica

テーマ：Social and Solidarity Economy and the Agenda 2030: Inclusive and Sustainable Development through Innovative Social Practices

・次世代部会合宿

日 時：2021年9月

会 場：検討中

テーマ：検討中

・第36回研究大会

日 時：2021年12月

会 場：東海大学

テーマ：検討中

実行委員長：森 由美子

☆学会情報は、最新のものをホームページ <http://ciriec.com/> に掲載してありますので、ご参照ください。  
☆学会への連絡は、メール ([japan-office@ciriec.com](mailto:japan-office@ciriec.com)) か郵便にてお願いいたします。

## 国際公共経済学会論文執筆要領

- (1) 論文は、日本語または英文で書かれたものとして、図表を含め、12,000字以内とする。英語の場合は、日本語の枚数に換算する。表題・執筆者名・所属機関名・キーワード(5語程度)を日・英文で明記する。また、英文要旨(5行程度)を必ずつける。
- (2) 論文は、原則として横書きとし、ワープロ原稿とする。
- (3) 表記は、現代仮名遣い、常用漢字とする。
- (4) 本文に挿入する表・グラフ・地図等、文字以外の資料については、必ずそのまま原紙として使用できる状態で送付すること。挿入箇所を本文中に明示する。
- (5) 注は文中の肩に(注1)のように記し、論文末尾にまとめる。
- (6) 章・節は、1、2、1)、2)、(1)、(2)の記号による。
- (7) 引用文献は注記する。記載は以下の方法による。
  - 著書(単独)の場合執筆者名、[出版年月]、『書名』、出版社、引用ページ
  - 著書(複数)の場合執筆者名、[出版年月]、「論文名」、編集者名、『書名』、出版社、引用ページ
  - 論文の場合執筆者名、[出版年月]、「論文名」、『雑誌名』、巻号、引用ページ
- (8) 提出:事務局に郵送にて3部提出。
  - 学会事務局から、概ね1週間以内に受領メールを出します。
  - 返信のない方は、事務局までお問い合わせください。

## 学会賞規定、および執筆要領

### 修士論文賞規定

- 1(目的) 国際公共経済に関する大学院修士課程修士論文等を顕彰し、修士課程在籍者およびそれに準ずる者の学術的研究の奨励に資するため、国際公共経済学会修士論文賞を設け、優秀なる修士論文等を審査選定してこれに賞を授与し、その業績を顕彰する。なお、「修士論文等」および「修士課程在籍者に準ずる者」の詳細については、理事会で決定する。
- 2(表彰) 授賞は毎年4点以内とする。授賞者には、学会での報告が認められ、優秀賞の賞状を授与する。さらにそのうち1点を、最優秀賞とし、論文の学会誌掲載が認められるとともに、賞状と記念品を授与する。
- 3(論文の応募資格) 当該年度修士論文等の提出予定者および当該年度の前前年度～前年度に提出した修士論文等の執筆者。なお、修士論文賞応募者については、学会員であることは不要とするが、「学会員である指導教官の推薦書」を必要とする。
- 4(応募論文) 応募論文は、大学院(大学院に相当する研究機関を含む)に既に提出されまたは提出を予定された修士論文(修士論文に相当する論文等を含む)を12,000字以内にまとめた電子ファイルによるフルペーパーとする。ただし、修士論文の複写物を内容とする電子ファイルを併せて提出するものとする。
- 5(公募) 本賞は、毎年8月に公募を開始し、翌年2月中旬に締め切る。ただし最終的な日程は直前の理事会で決定する。公募の詳細については、学会四賞審査委員会において決定する。
- 6(審査) 学会四賞審査委員会は、応募論文を審査し、4点の授賞作を決定する。また、4点の学会報告のプレゼンテーションを審査し、論文審査と総合して最優秀賞を決定する。
- 7(報告) 会員総会において学会四賞審査委員長は、審査の経過を報告して、会長は対象作に賞を授与する。また、学会機関誌等でこれを公表する。